

# 知っておきたい 防災の知識

問合せ 危機管理室  
☎ 958-1111 内線 2713

## 9月1日は防災の日

防災の日は…大正12年(1923年)9月1日に発生し、10万人以上の死者行方不明者を出した『関東大震災』に由来。災害に対処する心構えを準備するためとして、昭和35年(1960年)に政府が制定。

### 洪水・土砂災害ハザードマップ!

災害に対処する心構えとして、まず大切なことは、自分の身のまわりにどのような危険があるのかを知ることです。知ることで、万が一の場合の避難など、命を守るための行動が適切かつ迅速に行えます。市は昨年4月に「総合防災ガイド(裏面に洪水・土砂災害ハザードマップ)」を全戸配布しました。ハザードマップとは、大雨によりがけ崩れなどの土砂災害が発生する可能性の高い「土砂災害警戒区域」、河川が氾濫した場合に浸水が想定される「浸水想定区域」、「被災時の避難所」などを示した地図です。大阪府などから提供されるデータや気象情報をもとに、これらの区域に危険が迫った場合には、避難に関する情報を、学校などの公共施設に設置しているスピーカーや広報車、市ウェブサイト、緊急速報メールなどでお知らせします。お住まいの場所が警戒区域や想定区域に該当していないかを確認してください。いざという時に適切な行動がとれるよう、避難する場所や避難時の心得、災害の備えなど、日頃からご家族の皆さんや地域の皆さんで話し合っていたることが大切です。



総合防災ガイド(A1サイズ)

### 台風・大雨の時の避難方法

台風・大雨などによる浸水や土砂崩れの恐れがある場所にお住まいの方は、早目の避難を心がけてください。特に高齢者や子どもは避難に時間がかかってしまう場合があります。危険を感じたらすぐに避難行動を開始してください。ただし、夜間や強風時、既に道路などが冠水しているような状況での避難は、かえって危険を伴います。このような場合は、自宅の2階や崖とは反対部分への避難など、屋内のより安全な場所に移動するのも避難のひとつです。状況に応じた避難行動をとりましょう。

また、地域では、自治会単位や小学校区単位などで避難訓練や各種の防災訓練が開催されています。この機会に是非、ご近所の方と共に積極的に訓練に参加しましょう。

※『総合防災ガイド』には、避難の心得や地震時のとるべき行動なども掲載しています。お手元がない場合は、お問い合わせください。

## 大阪880万人訓練 Osaka 8.8million drill

詳しくはウェブサイト [大阪880万人訓練](#) 検索

問合せ 府民お問合せセンター ☎ 06-6910-8001

東日本大震災の際、地震発生時の判断と行動が生死を大きく分けました。災害発生時にきちんと行動するには、正確な情報をいち早く知ることが大切です。この訓練では、携帯電話に訓練情報を送信します。地震発生時、どのようにして情報を入手し、どのように対応するのか、これらについて考え・行動するきっかけを提供します。この機会に防災訓練への参加を呼びかけ、災害時の初動の大切さについて理解を深めていただきたいと思います。

《注意》 ○緊急地震速報のブザー音ではありません。

○マナーモードでも着信音が鳴ります。

※映画館などでは電源を切ってください。

○府内全域向けの送信に続いて、2回目を送信する市町村があります。

○携帯電話の対応機種については、各携帯電話会社にお問い合わせください。対応していない機種をお持ちの方はおおさか防災情報メールやYahoo! JAPAN 防災速報 への登録ができます。

日時 **9月4日(金)** 訓練一斉実施!!

**11:00** 地震発生!!  
(館内放送や屋外スピーカーなどでお知らせ)

**11:03** 大津波警報発表!!  
(訓練用のエリアメール/緊急速報メールが届きます。  
※緊急地震速報のブザー音ではありません)

**11:15** 羽曳野市からの訓練情報!!

主催 大阪880万人訓練実行委員会

